|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保健指導例 | | | |
| 単言名 | 教師 | 単元 | 日付 |
| 相談「セルフプレジャーについて」 |  | 全１時間 |  |

1.単元目標

・セルフプレジャーの本質を知る

・セルフプレジャーの正しい方法を理解する

2.展開

| フェーズ | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 |
| --- | --- | --- |
| 導入 | ◯前期思春期の男子と女子は、性的魅力や性的刺激に対する反応をより強く意識するようになることを提示する。  ◯セルフプレジャーの動機を知る | 生徒の悩み、疑問を受容・傾聴する。 |
| 展開 | ◯多くの男子と女子は前期思春期に、もしくはそれより早い段階でセルフプレジャーをしはじめることを説明する。  〇セルフプレジャーの適切な方法を知る  ・清潔にしておくこと  ・プライベートな空間を確保して行うこと  ・身体的、または感情的な害を引き起こさないこと  ・間違った方法 | 興味があることは自然であることをおさえる  アダルトビデオなど、性的興奮を過度に煽るものを参考にしないことを伝える（性的同意について触れても良い） |
| まとめ | 〇参考資料の紹介 | “触ると痛い”などの症状がある場合は、各専門医へ繋げる。 |